

取組の概要

- ◆ 深刻化する**介護人材不足の解消**と**高齢者の移動手段を確保**するため、**市民団体**である**一般社団法人やす地域共生社会推進協会（やす共）**が野洲市やダイハツ工業株式会社等と連携し、「**介護施設の共同送迎**」と「**車両の空き時間活用による介護予防の取組**」を組み合わせた**全国初事例**である「**ゴイッショやす**」を導入。
- ◆ **やす共が共同送迎を担うことにより送迎要員を確保**するとともに、各介護施設が行っていた**送迎業務を介護現場から切り離し**、介護業務へ注力させることで**介護サービスの質の向上**に加え、**介護職員の志望者数が増加**。
- ◆ **車両の空き時間**は、高齢者の**買い物支援等の外出支援**を行うことで**介護予防・日常生活支援**を行い、**少ない追加コスト**で**移動困難な高齢者へのサービスを実現**するとともに、**介護保険制度を適用**することで自治体の負担も軽減。
- ◆ **ゴイッショやす**は、利用者の**外出機会を増やす介護予防活動**となるため、高齢者の**健康寿命を延ばす効果**があり、**交通課題と福祉課題の双方の解決を図る**事業であることから、今後も継続した需要が見込まれている。



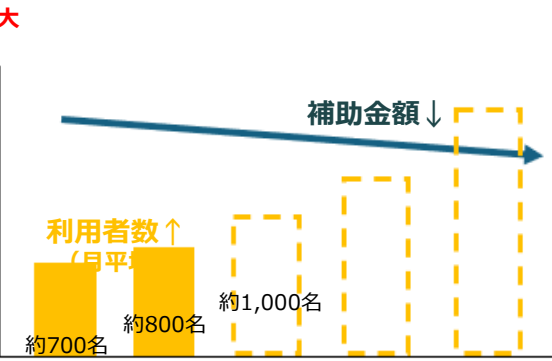
1. 多様な主体の実質的参画

- ◆ やす共は、**運行管理・車両整備管理・サービス利用受付・ドライバー**の点呼を行い、福祉有償運送運転者講習を受けた普通免許保有ドライバーが送迎を実施。
- ◆ 送迎にはダイハツ工業の運行管理システムを用い、複雑な共同送迎の計画作成や運行管理者とドライバーとの**シームレスな情報連携**を実現。
- ◆ 共同送迎車両は、やす共の呼びかけで**地元企業が寄付提供**したものであり、野洲市は**ドライバー養成講座を主催しドライバー確保へ尽力**するだけでなく、行政の立場から助言・提案等**安定経営に向けて積極的に介入**。ゴイッショやすの取組は地域公共交通会議での定例報告を行うことで、**交通事業者の理解促進**にもつながっている。



2. 創意工夫

- ◆ 共同送迎の空き時間に輸送アセット(車両・運行管理システム)を有効活用して**買い物支援**を実施することで、**少ない追加コスト**で無駄のない「**新たな移動手段の確保**」を実現。
- ◆ 買い物支援では、認知症サポーター養成講座受講済の**スーパーマーケットの協力**を得て、**ショッピングカートにゴイッショのステッカー**を貼ることで、店員からも**サポートしてもらいやすい環境を構築**。
- ◆ 運行管理を行う**やす共の運営拠点(ホビーハウス)**では、古民家にキッズスペースや交流カフェを設けて**地域の人々が集える拠点づくり**に取り組んでいる。加えて、**拠点への無償送迎**も実施し、地域の活性化に寄与している。



3. 自立性・継続性

- ◆ やす共が自家用有償旅客運送登録を行い、介護施設から送迎委託料を徴収。送迎と介護の役割分担より、**介護職員の志望者数が増加**。参加事業所や利用者の増加に伴って事業費に占める市の補助金の割合は減少してきており**持続可能な運営体制が確立できつつある**。また介護予防に大きな効果が見込まれることを踏まえ、**市の補助金については、介護保険事業費から支出する形への見直しが検討**されており、**市全体で推進する取組として持続的な支援体制が構築**されている。

令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度
(予定) (予測) (予測) (予測) (予測)

利用者1人あたりの補助額 (行政負担) は大幅に減少